

ハイブリッド車 レスキュー時の取り扱い

PCX
HYBRID



2018年9月
本田技研工業株式会社

はじめに




本書は、ハイブリッド車「PCX HYBRID」のレスキュー活動をする際に注意していただきたい事項を説明しています。
安全に作業していただくためにも、本書をよくお読みいただき注意事項を遵守してください。

PCX HYBRIDは、モータとガソリンエンジンを搭載しており、その両方を動力源として使用しています。モータは定格50Vバッテリーから供給される電気により駆動され、定格50Vバッテリーはジェネレータによって充電されます。

本田技研工業株式会社

安全に関する表示について

以下のシンボルマークのある項目は、安全に関して特に重要な事項を説明しています。
必ずお読みください。

 危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
 警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
 注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの



※車両のハイブリッドシステム専用の電圧部位付近、ハイブリッド用バッテリーには左図のような電圧警告マークが貼付されています

目 次

1. PCX HYBRIDの見分け方.....	2
2. ハイブリッド車について.....	3
■ハイブリッド専用の電圧部位	3
■リチウムイオン バッテリーについて.....	4
3. レスキュー作業時の注意.....	5
■処置概要	5
■ハイブリッド専用の電圧の遮断	5
■リチウムイオンバッテリー液漏れ時の処置	5
■火災時の注意と処置	6
■水没時の注意と処置	6
■リチウムイオン バッテリー破損時の注意と処置	6
■ハイブリッド専用の電圧システムの遮断方法	7
4. 事故車運搬要領.....	14
■車両データ.....	14
■車両運搬要領.....	14
ハイブリッド専用の電圧注意標示	巻末

1. PCX HYBRIDの見分け方

以下にPCX HYBRIDの外観および特徴を紹介します。事故車両が該当車種であれば、本書に記載の注意事項を遵守してレスキュー作業にあってください。

外 観

側部にエンブレムがあります。

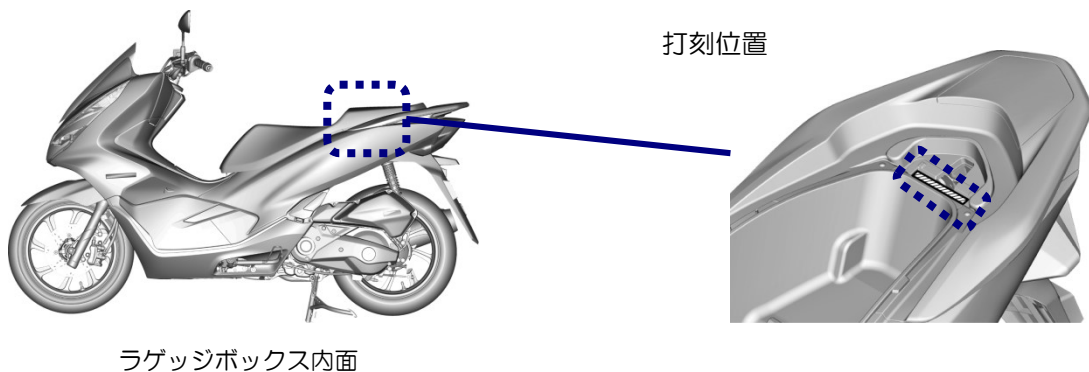


型式による識別

ラゲッジボックス内面にて型式およびフレーム ナンバーが確認できます。フレーム ナンバーの前4ケタが型式になります。

表示例：JF84- 1000001（日本向け）

PCX HYBRIDであることは、最初の4ケタの記号「JF84」で識別できます。



2. ハイブリッド車について

PCX HYBRIDシステムは、総電圧50V以上の電圧を使用しています。
そのため、レスキュー活動にあたっては、注意と対応が必要です。

▲ 警告

- ハイブリッド専用の電圧ケーブル(紫色、オレンジ色)が破損し配線や端子などが露出していた場合、それらの露出部分には絶対に触れないでください。また、露出した配線や端子がハイブリッド専用の電圧部分かどうか不明な場合も、触れないでください。不用意に触れると、重度の火傷または感電による重大な傷害や死亡に至るおそれがあります。
- やむを得ずハイブリッド専用の電圧ケーブルや電圧部品の露出部分に触れる場合、または触れるおそれがあるときは、必ずハイブリッド専用電圧に耐える絶縁保護具〔絶縁手袋、保護メガネ、絶縁靴〕を着用してください。
- 事故処理後の車両保管時など関係者が車両から離れる場合、他の人がハイブリッド車と知らずに不用意に触れることがないように、車両には「ハイブリッド車作業中・触るな」の標示をしてください。(本書巻末のハイブリッド車 注意標示をコピーしてご活用ください)

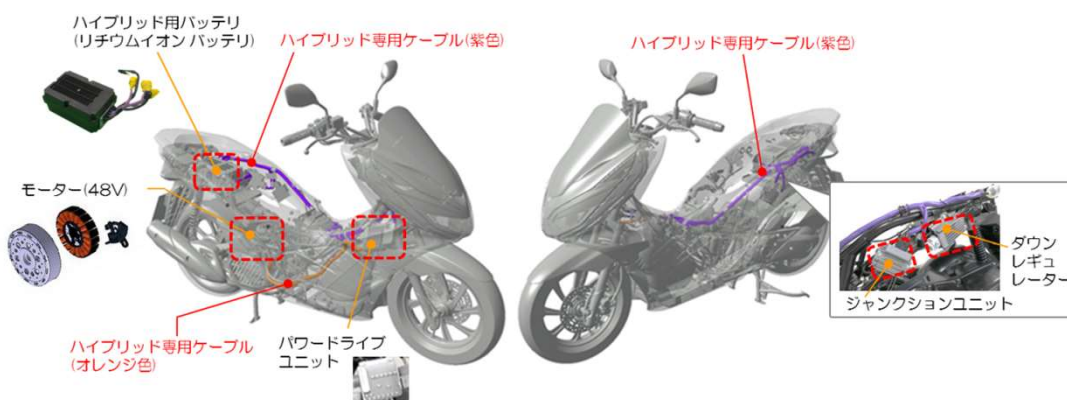
【準備品】 PCX HYBRIDのレスキュー活動にあたっては、あらかじめ以下の物を準備しておいてください。

- ①絶縁保護具〔絶縁手袋、保護メガネ、絶縁靴〕
- ②ABC消火器
- ③耐溶剤用保護具〔ガスマスク(有機ガス用)、ゴム手袋(耐薬品用)〕
- ④ウエス、古タオル

■ハイブリッド専用の電圧部位

ハイブリッド専用の電圧部位は、下図の通りです。

- イラスト中の点線で囲まれた部分がハイブリッド専用の電圧部品を示します。
- 赤字の部位がハイブリッド専用のケーブルを示し、色で識別できます。
(紫色：14.5以上～60v未満、オレンジ色：60v以上)



▲ 警告

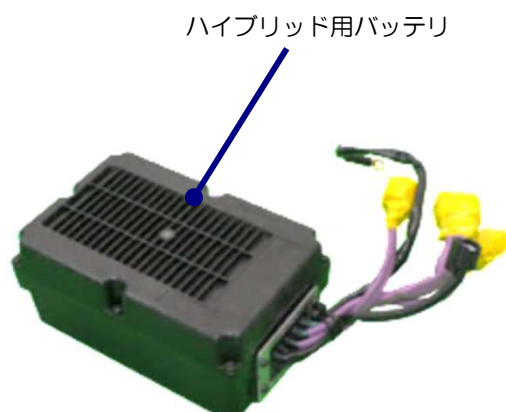
- 紫色やオレンジ色の電圧ケーブルが破損または切断された場合、配線が露出し不用意に触れると、重度の火傷または感電による重大な傷害や死亡に至るおそれがあります。

2. ハイブリッド車について

■ハイブリッド用バッテリーについて

PCX HYBRIDは、12Vのバッテリーのほかに、ハイブリッド専用の電圧に対応したリチウムイオンバッテリー（駆動用電池）を搭載しています。このバッテリーは、総電圧が50V以上あります。ハイブリッド用バッテリーは、ケースに収められシート下に格納されていますので、通常はバッテリー本体は見えなくなっています。また、電解液もバッテリー内に密閉されていますので、交換・補充は不要です。

万一、ハイブリッド用バッテリーが破損しても電解液は多量に流出するおそれはありません。液漏れした場合の処置については、次項をお読みください。



⚠ 危険

- 車両損傷などでハイブリッド専用の電圧部品内部の構成部品やハイブリッド専用配線の導体が露出していた場合は、絶対に触らないでください。ハイブリッド専用の電圧部品に不用意に触れると、重度の火傷または感電による重大な傷害や死亡に至るおそれがあります。
- やむを得ずハイブリッド専用の電圧ケーブルやハイブリッド専用の電圧部品の露出部分に触れる場合または触れるおそれがあるときは、必ず絶縁保護具〔絶縁手袋、保護メガネ、絶縁靴〕を着用してください。

3. レスキュー作業時の注意

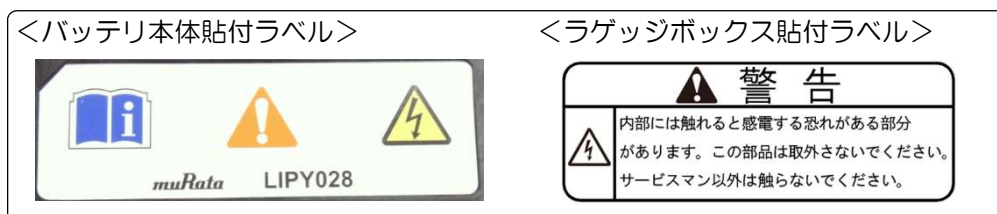
■処置概要

PCX HYBRIDもガソリン エンジンを搭載しています。通常ガソリン エンジン車と同様の注意が必要なものもちろんですが、ハイブリッド車固有の注意としてハイブリッド専用の電圧に対する注意と処置が必要になります。以下の各項目をよく読み、実際の作業時には状況に応じた対応をしてください。

■ハイブリッド専用の電圧の遮断

PCX HYBRIDは、ハイブリッド専用の電圧が使われています。

- ・ ハイブリッド専用の電圧回路はマイナス(-)が、フレームアースおよび12Vのマイナス(-)と共用になっています。
- ・ ハイブリッド専用の電圧部分には注意ラベルを貼付しています。



PCX HYBRIDは、ハイブリッド専用の電圧を遮断できるシステムを備えています。

- ・ ハイブリッド専用の電圧回路の遮断は、イグニッション スイッチに連動しています。イグニッション スイッチがOFFになることによりハイブリッド専用の電圧回路は遮断されます。
- ・ 衝突や水没などにより、短絡や過電流があった場合はバッテリー マネジメント ユニットによりハイブリッド専用の電圧は遮断されます。またヒューズが溶断することによってもハイブリッド専用の電圧が遮断されます。

■リチウムイオン バッテリー液漏れ時の処置

PCX HYBRIDのリチウムイオン バッテリーの電解液には揮発性有機溶剤が使用されています。また、無色透明のため見た目だけでは判別できません。

リチウムイオン バッテリー付近に液漏れが確認され電解液であることが疑われる場合は、耐溶剤用保護具〔ガスマスク（有機ガス用）、ゴム手袋（耐薬品用）〕を必ず着用し、乾燥したウエス等で漏れた液を拭き取ってください。使用したウエス等は密閉できる袋や容器に格納し、産業廃棄物として適切に処理してください。

▲ 警告

- ・ リチウムイオン バッテリーの電解液は人体に有害なため、目に入ったり皮膚に付着すると失明や傷害を受けるおそれがあります。万一、電解液が目に入ったり皮膚に付着した場合は直ちに多量の水で洗浄し、専門医の診断を受けてください。

3. レスキュー作業時の注意

■火災時の注意と処置

車両火災時には、バッテリーの冷却を兼ねて大量の放水により消火してください。大量の放水が困難な場合はABC消火器（油火災・電気火災の両方に対応するもの）により消火してください。

火災時は電気配線の絶縁被覆が燃えることにより回路がショートし、ハイブリッド専用の電圧が遮断されます。また、大量の放水による漏電によっても回路がショートし、ハイブリッド専用の電圧が遮断されます。火災部位により、状況によってはハイブリッド専用の電圧が遮断されない場合もありますので、消火後は7ページの「ハイブリッド専用の電圧システムの遮断方法」に従ってハイブリッド専用の電圧を遮断してください。【参考】PCX HYBRIDのハイブリッド専用の電圧システムに使用されている部品には、爆発性のあるものはありません。

■水没時の注意と処置

車両水没時、水の浸入による漏電で回路がショートすることにより、ハイブリッド専用の電圧が遮断されます。水深が浅い、水の浸入による漏電が起きない部位の水没など、状況によってハイブリッド専用の電圧が遮断されない場合もありますので、可能な限り7ページの「ハイブリッド専用の電圧システムの遮断方法」に従って低電圧を遮断してください。

■リチウムイオン バッテリー破損時の注意と処置

衝突などでリチウムイオン バッテリーが破損していた場合には、以下の警告を守ってください。

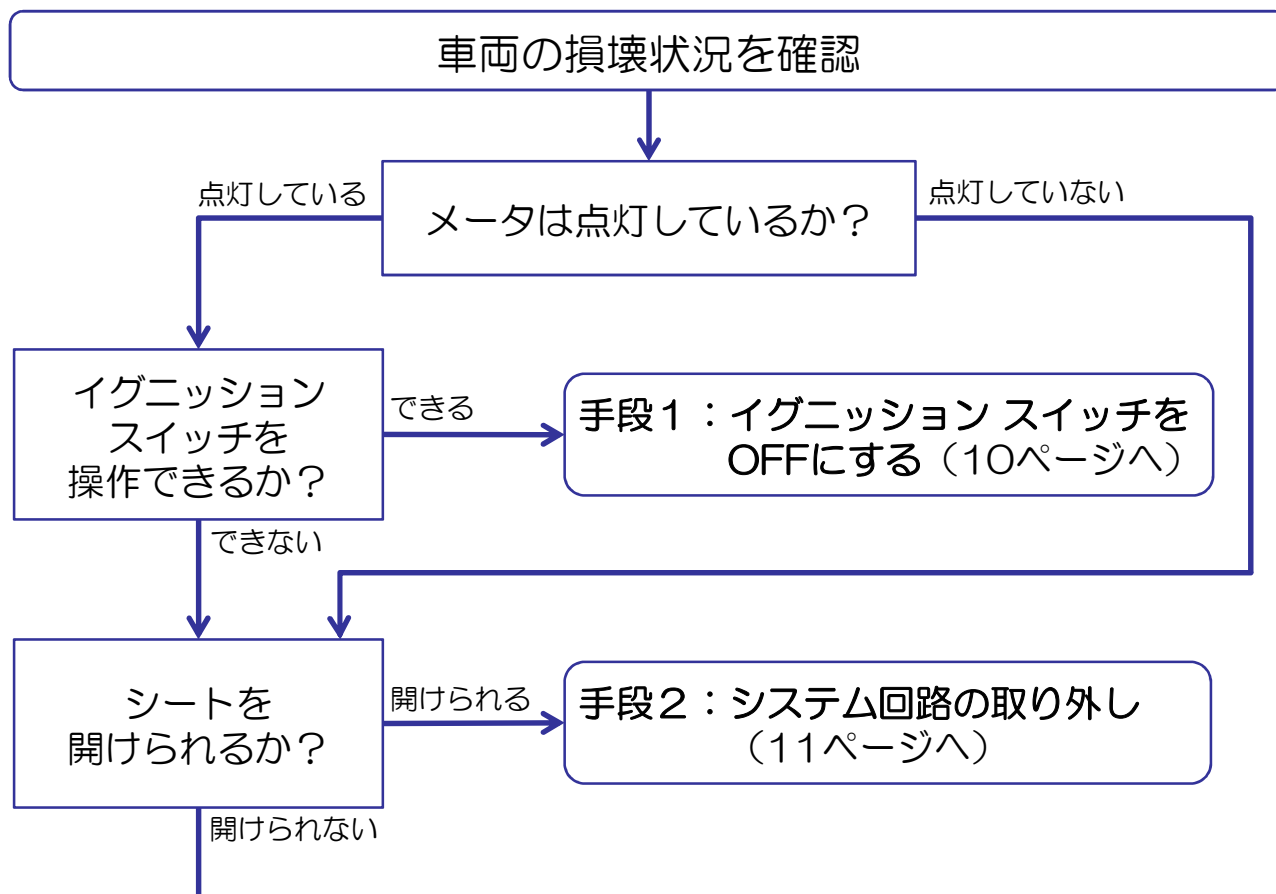
万一、液漏れが疑われる場合は、5ページの「リチウムイオン バッテリー液漏れ時の処置」の項に従ってください。

▲ 警告

- 紫色やオレンジ色の電圧ケーブルが破損し配線や端子などが露出していた場合、それらの露出部分には絶対に触れないでください。また、露出した配線や端子がハイブリッド専用の電圧部分かどうか不明な場合も、触れないでください。不用意に触れると、重度の火傷または感電による重大な傷害や死亡に至るおそれがあります。
- やむを得ずハイブリッド専用の電圧ケーブルや電圧部品の露出部分に触れる場合、または触れるおそれがあるときは、必ず絶縁保護具〔絶縁手袋、保護メガネ、絶縁靴〕を着用してください。

■ハイブリッド専用の電圧システムの遮断方法

車両の損傷状況に応じて、ハイブリッド専用の電圧を遮断してください。以下に紹介するどの方法でもハイブリッド専用の電圧は遮断できます。ハイブリッド専用の電圧の遮断後は通常のレスキュー活動が可能です。下図の流れに従って、最も容易な方法を選択してください。



確実にハイブリッド専用の電圧遮断ができません。ハイブリッド専用の電圧部位が損傷して配線や端子などが露出していた場合は、絶対に触れないよう、また露出部分が車両や人体に接触しないよう十分に注意してレスキュー活動にあたってください。

▲ 警告

- 紫色やオレンジ色の電圧ケーブルが破損し配線や端子などが露出していた場合、それらの露出部分には絶対に触れないでください。また、露出した配線や端子がハイブリッド専用の電圧部分かどうか不明な場合も、触れないでください。不用意に触れると、重度の火傷または感電による重大な傷害や死亡に至るおそれがあります。
- やむを得ずハイブリッド専用の電圧ケーブルや電圧部品の露出部分に触れる場合、または触れるおそれがあるときは、必ず絶縁保護具〔絶縁手袋、保護メガネ、絶縁靴〕を着用してください。

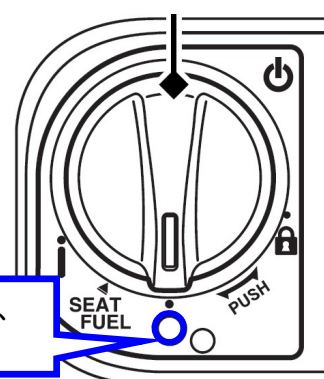
手段1：イグニッションスイッチをOFFにする

◆車両が損壊していても、イグニッションスイッチ操作ができる場合

イグニッションスイッチをOFFにしてください

イグニッションスイッチをOFFにする

イグニッションスイッチ



スイッチを回し、
OFFに合せる

▲ 注意

メータ内の表示が消灯状態でイグニッションスイッチを操作するとシステムが起動する場合があります。

メータ内の表示が全て消灯していることを確認してください

メータ内の表示が全て消灯していることを確認してください。

※意図しない再始動を防ぐためにも、スマートキーを車から最低でも6メートル離してください。

<メータ消灯時>



▲ 注意

イグニッションスイッチOFF後も、コンデンサ等に蓄えられた電荷の放電に約5分間を要します。低電圧遮断後は、回路のショート等に十分注意し作業にあってください。

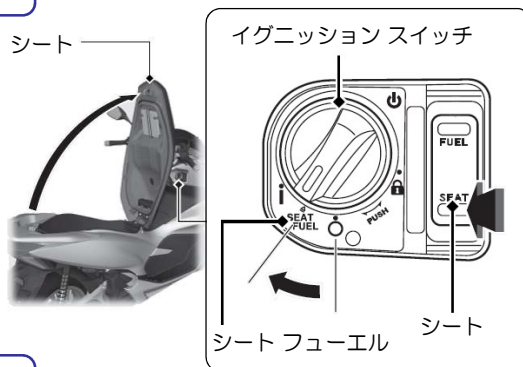
レスキュー活動を開始してください

手段2：システム回路の取り外し

◆イグニッションスイッチ操作ができないが、シートは開けられる場合

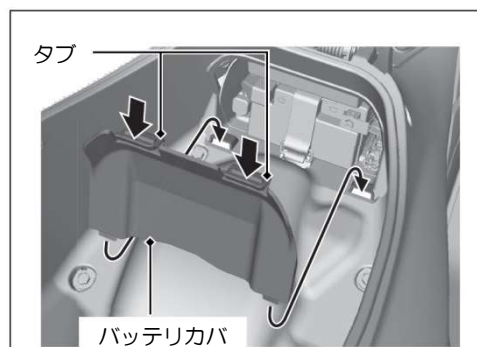
シートを開けてください

- ①イグニッションスイッチを“SEAT・FUEL”の位置まで回す
 - ②“SEAT”のボタンを押してシートロックを解除し、シートを持ち上げる
- ※上記手順が実行できない場合は、バールなどでシートを車両後部側からこじ開けてください



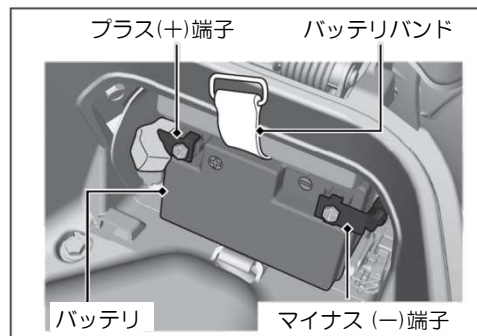
バッテリーカバーを外してください

- ①タブを押して、バッテリーカバーを外す



鉛バッテリー(12V)の接続を外してください

- ①鉛バッテリーから、マイナス(-)端子側のケーブルを外す
- ②プラス(+)端子側の赤いカバーを外し、プラス(+)端子を外す(もしくは切断する)



⚠ 注意

12Vバッテリーの接続切り離し後も、コンデンサ等に蓄えられた電荷の放電に約5分間を要します。低電圧遮断後は、回路のショート等に十分注意し作業にあってください。

レスキュー活動を開始してください

4. 事故車運搬要領

▲ 警告

- 紫色やオレンジ色の電圧ケーブルが破損し配線や端子などが露出していた場合、それらの露出部分には絶対に触れないでください。また、露出した配線や端子がハイブリッド専用の電圧部分かどうか不明な場合も、触れないでください。不用意に触れると、重度の火傷または感電による重大な傷害や死亡に至るおそれがあります。
- やむを得ずハイブリッド専用の電圧ケーブルや電圧部品の露出部分に触れる場合、または触れるおそれがあるときは、必ず絶縁保護具〔絶縁手袋、保護メガネ、絶縁靴〕を着用してください。

■車両データ

項目 車種	全長 (mm)	全幅 (mm)	全低 (mm)	ホイール ベース (mm)	車両重量 (kg)
	PCX HYBRID	1923	745	137	1313

■車両運搬要領

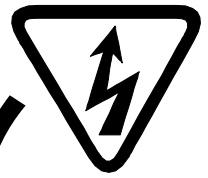
運搬時は次のことを守って行ってください。

- 4輪車等への積載時、車両に損傷を与えるような作業は行わないこと。
- ハイブリッド専用の配線やケーブルなどにロープ等を掛けて車両を固定しないこと。
- 「3. レスキュー作業時の注意」を参照し、ハイブリッド専用電圧回路を遮断すること。

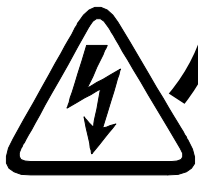
ハイブリッド専用の電圧注意標示

宗研

ハイブリッド車
作業中、触るな!



ハイブリッド車
作業中、触るな!



担当

コピーをとり、折って作業中に車両に表示する。

